

シノブゴケ科

マキハハリゴケ

Claopodium assurgens (Sull. & Lesq.) Card.

兵庫県ランク… C

環境省ランク… ー

■ 県内分布

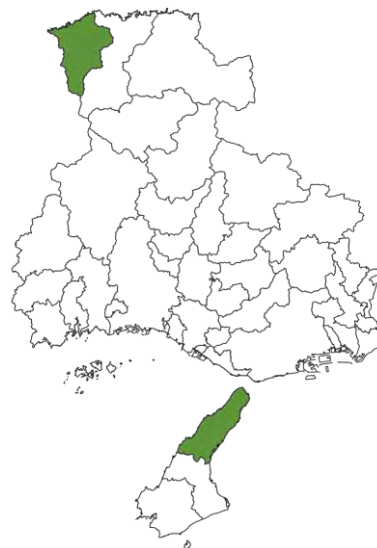
新温泉町、淡路市

■ 国内分布

本州、四国、九州、琉球諸島

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

ー

■ 保護上の留意点

ー

■ 種の概要

茎ははい、長さ3-7cmになり、多くの枝が斜上し、密に葉をつける。茎葉は長さ1.2-1.5mm、三角形の下部から急に細く伸びて針状に尖り、中肋は長く突出する。枝葉は広披針形で漸尖する。茎葉、枝葉ともに乾くと強く巻縮し、葉縁が強く反曲する。葉身細胞は丸みのある方形から矩形、厚壁で中央に1個のパピラがある。矮雄をつくる。蒴柄は長さ1cm前後で、表面に多くのパピラがある。林内の樹上や岩上に生える。